

基本的な考え方

大阪経済の活性化と会員の発展に役立つ事業を実施することにより、大阪に賑わいを創り出すとともに、「なくてはならない経済団体」を目指す。

1 大阪に"賑わい"を創り出す ～「大阪賑わい創出プラン」に基づく戦略的・先導的具體事業の着実な推進～

- 「大阪賑わい創出プラン」実行3年目となる平成19年度は、地域経済を牽引する3つのエンジン産業の振興と大阪経済活性化を実現するための7つの重点テーマにつながる51のアクションプランを、自治体などとの協働・連携を図りつつ着実に推進し、所期の目的を達成する。
- 最終目標である平成22年(2010年)以降の大阪のあるべき姿を目指し、これまでの3カ年にわたる「大阪賑わい創出プラン」アクションプランの取り組み結果を総括するとともに、平成20年度から実施する第2次アクションプランを策定する。

2 政策提言・要望活動の精力的実施

- 「大阪賑わい創出プラン」実現に向けたテーマをはじめ、企業の経営環境改善、地域活性化、地元自治体の行財政改革などに資する政策提言・要望活動の精力的な実施により、その実現を図る。

3 「会員満足度向上」のための経営革新支援・ビジネス機会の創造・会員メリットの拡充

- 企業の経営革新支援やビジネス機会の創造など、「会員本位」「現場第一主義」の視点から、様々な業種・規模で構成される会員のニーズに応える多彩で具体的な事業を実施し、会員と大阪経済の発展に資する。

4 会員の事業参画の促進と組織基盤の強化

- 効果的な広報・PR活動により会員の事業参画を促進するとともに、会員訪問活動などにより会員の声を事業へ反映させる。また、会員増強運動を通じて3万会員の回復・維持を図るなど、組織基盤を強化する。

INDEX

■基本的な考え方	P. 1
■事業展開の方針	P. 2
■大阪商工会議所 平成19年度主要事業一覧	P. 3
■事業の柱と主要事業の概要	
Ⅰ. 「大阪賑わい創出プラン」に基づく戦略的・先導的具體事業の着実な推進	P. 5
Ⅱ. 政策提言・要望活動の精力的実施	P.12
Ⅲ. 「会員満足度向上」のための経営革新支援・ビジネス機会の創造・会員メリットの拡充	P.13
Ⅳ. 会員の事業参画の促進と組織基盤の強化	P.16